

27年度福岡市予算案にて、公明党福岡市議団の要望で予算化された項目を紹介します!

◆子ども医療費助成が中学3年まで拡大◆



入院医療費の助成対象は、これまで小学6年生まででしたが、27年度には、中学3年生までに拡大にされます

◆小中学校全教室にエアコン設置◆



今年度中に全小学校へエアコンを完備
28年度までに全中学校への整備を目指します

◆東市民センターが千早駅北口へ移転◆



来年夏頃には、千早駅前に市民センター、図書館、音楽・演劇ホール機能を持つ施設が整備されます

◆総合体育館がアイランドシティに◆

平成30年度開館をめざし、アイランドシティに市民スポーツの拠点となる総合体育館を整備します

◆東部療育センターの教室拡充◆



障がい児の支援センターである東部療育センターの教室を拡充し、より学習しやすい環境にします

◆保育所への待機児童の解消◆



民間保育所への整備助成で、新たに1400人分の受け入れを拡大していきます

◆高齢者乗車券のタクシー券導入◆



27年度の発行分から高齢者乗車券で、タクシーも使えるようになります

◆子ども家庭支援センターの増設◆



児童に関する相談に助言、援助を行うセンターを増設します

◆中央ふ頭にクルーズセンター開設◆



大型客船で外国からの観光客急増に対応するため、中央ふ頭にクルーズセンターが27年4月に完成します

◆ノンステップバスの導入推進◆



ノンステップバスを過去2年間で184台導入、毎年100台を増加させます
また、駅のバリアフリー化を促進します

政令市で
全国初

入学前の入学準備金の支給可能に 山口議員の提案で実現！

入学前に準備金を支給

政令市で
全国初 公明の提案で前倒し実現
福岡市

福岡市は、2015年度に公立の小・中学校へ入学する子どもがいる家庭への就学援助のうち、入学準備金の支給時期を現行の7月以降から、入学前の3月中旬ごろに前倒しする。市教



山口市議

育委員会によると、1月末までに3176人分の申請を受けており、対象世帯から喜ばれている。公明党福岡市議団の山口つよし議員（市議選予定候補）の提案が実現したもので、政令指定都市としては全国で初めてとなる。

入学準備金の支給対象は、子どもが市立または国・県立の小・中学校へ入学する予定だが、生活保護の停止などの経済的な理由で、制服やランドセルなどに掛かる費用を捻出できない世帯。支給額は、子ども1人につき小学校が2万470円、中学校が2万3550円。13年度には、全体の2割を越す2万7055人が準備金を受給していた。

しかし、現行制度では申請手続きをした後、各家庭に支給される時期が7月以降だったため、必要な学用品を買えないまま、入学式を迎える子どもがいた。こうした実態を受け、山口議

員が13年12月定例会で「全ての児童、生徒が入学式までに指定学用品がそろいうように配慮を」と訴え、支給時期の前倒しを提案していた。

今回、対象世帯で準備金の申請をしていない場合でも、3月に手続きすれば、5月中旬ごろに受給できる。

平成27年2月26日付の公明新聞で、全国に紹介されました。

今、子どもの貧困対策が叫ばれています。子ども達が、安心して学習できる環境を整えてまいります。

◆ 山口つよし実績トピックス ◆

7年前に山口議員提案で始まった小型電子機器の回収BOX。今年から蛍光灯や乾電池も回収品目に追加されました！

今注目のふるさと納税。謝礼品をもっと魅力的な内容にするよう一昨年、先駆けて議会で質問を行いました！

山口は、市議会第5委員会の委員長！（なんと2度目の就任）道路・上下水道・環境・ごみ・リサイクルの専門家！

山口は、現在、九州大学移転・跡地対策協議会の副会長。
九大箱崎キャンパス跡地利用について平成28年には、青写真を作ります！

市道路の照明灯をLED照明へ切替推進させたのも山口の質問から実現！

福岡市を観光拠点都市へ。観光客を増やす様々なアイデアと提案を議会質問で行う！